

富士山静岡空港旅客ターミナルビルの増築・改修工事について

1 要 旨

富士山静岡空港の利便性向上や利用促進を図り、多彩なサービスを提供できる機能を備えるため、旅客ターミナルビルの増築・改修工事を実施します。

工事期間中、ご不便をおかけしますが、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

2 工事スケジュール

- 平成 28 年 11 月 工事着手
- 平成 30 年 10 月 工事完成予定

3 工事概要

(1) 基本的な考え方

- ・ 現在の旅客ターミナルビルの西側に建物を増築し国内線の機能を集約
- ・ 現在の旅客ターミナルビルに国際線の機能を集約
- ・ 現在の旅客ターミナルビルの東側を増築し一部改修と併せて国際線の機能を強化

(2) デザインの特徴

【設計者：坂茂建築設計・日本空港コンサルタンツ (BANJAC)】

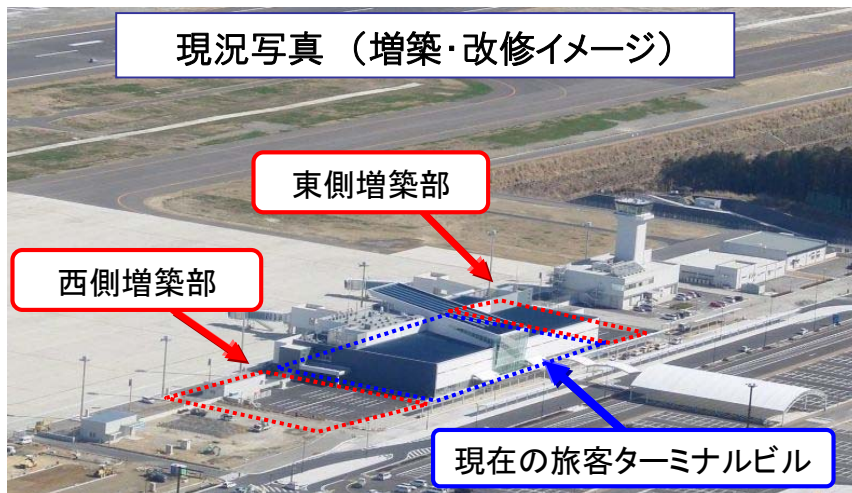
- ・ 新築部の屋根については、既存施設とのバランスや統一感を図り、西側地区を含めた全体の景観の調和を図るため、庇のある平屋根（大屋根）とした。
- ・ 構造材としての県産材が等間隔に並ぶ木梁と深い庇は、柔らかい和の雰囲気醸し、高い天井の天窓からの自然光がくつろぎの空間を演出する。
- ・ 既存施設と増築部分はロビーや飲食・物販スペースでつながり、連続性が確保される。

(3) 主な空港機能

項目	増築・改修後（予定）	現状
延べ床面積	全体 約 18,200 m ² (増築部 約 6,100 m ²)	12,093 m ²
搭乗待合室	国際線 400席 国内線 190席	国際線 300席 (240席) 国内線 180席
保安検査場	国際線 3列 国内線 2列	国際線 1列 国内線 1列
手荷物受取	国際線 ベルコン フル2基分 国内線 ベルコン フル1基分	国際線 ベルコン フル1基分 国内線 ベルコンハーフ1基分
旅客搭乗橋	4基 (4番固定橋増設)	3基 (1～3番)
飲食・物販	約 1,750 m ² (9.6%)	610 m ² (5.0%)
VIPルーム	3階 約120m ²	2階 84m ²
ラウンジ	2階 約140m ²	—
ムスリム対応	2階 礼拝室男女別2室	—
県産材使用	約225m ³ 、0.048m ³ /m ² 原木換算約1,700本	(参考) プラザヴィルデ 163 m ³ 、0.015 m ³ /m ² 草薙体育館 940 m ³ 、0.070 m ³ /m ²

外観及び内観イメージ (旅客ターミナルビルの増築・改修について)

現況写真 (増築・改修イメージ)



- 航空会社の就航希望に対応
⇒“国際線の最大1時間3便発着に対応”
- おもてなしの充実
⇒“県産材を活用したくつろぎの空間づくり”
⇒“飲食・物販スペースの拡充”
⇒“ラウンジ・礼拝室などの設置”

外観パース図 (第1駐車場から西側増築部を望む)



内観パース図 (西側増築部分2階から既存施設を望む)



～きらりと輝き未来にはばたく富士山静岡空港を目指して～

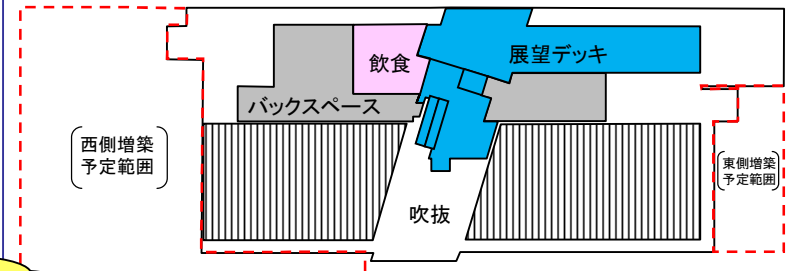
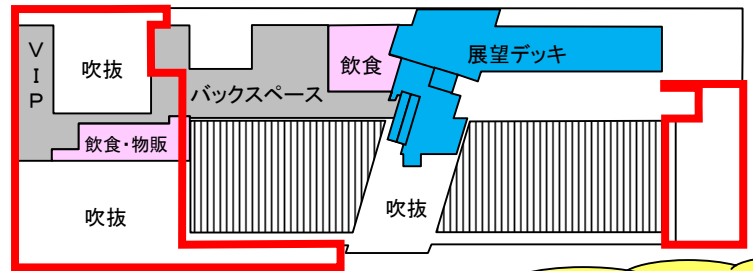


機能配置イメージ (旅客ターミナルビルの増築・改修について)

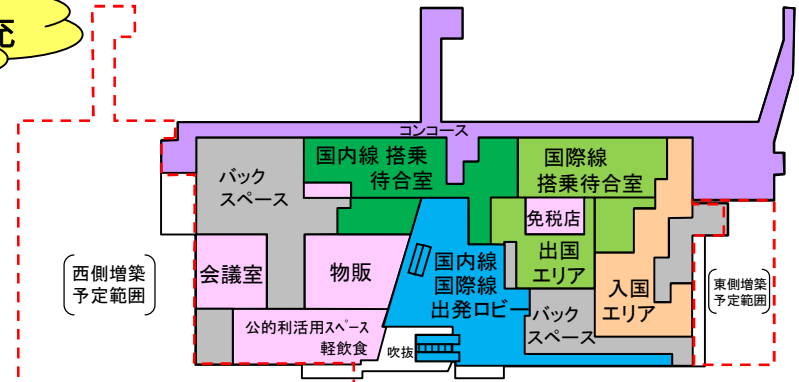
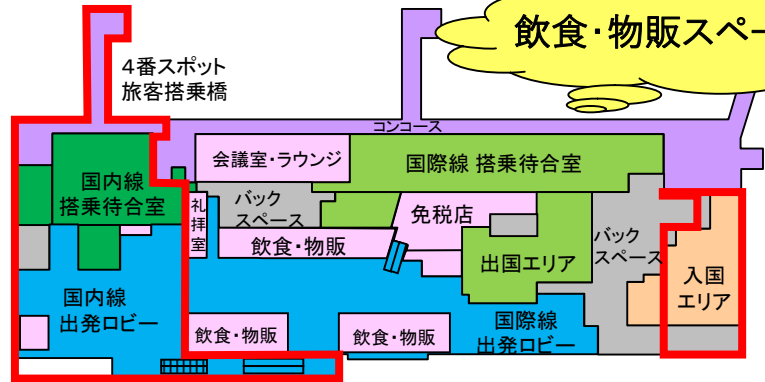
改修後

現在

3階

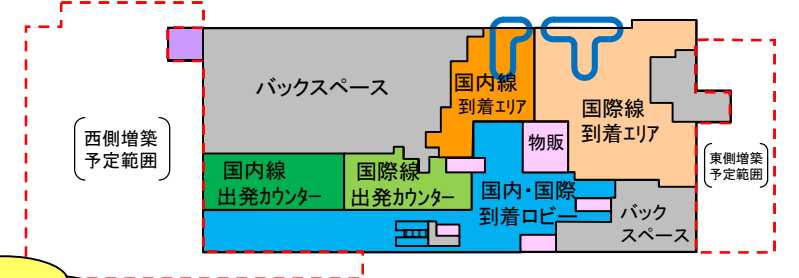
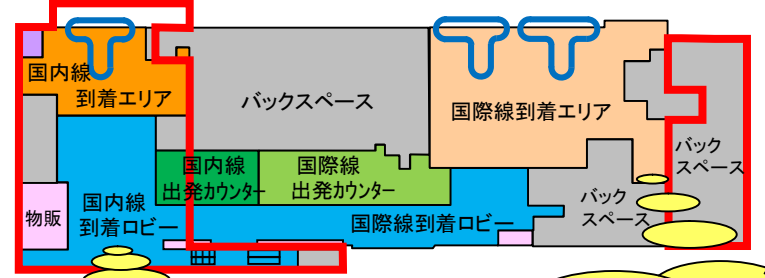


2階



飲食・物販スペースの拡充

1階



国内線施設の西側移転 (西側増築)

国際線施設の拡張 (東側増築・現ビル改修)

~きらりと輝き未来にはばたく富士山静岡空港を目指して~

